

4年間の学び		1年次	2年次	3年次	4年次
基礎系	数学系 情報工学と電子工学に必要な数学の内容の理解を深めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●数学A ●基礎ゼミナールB ●線形代数学 ●微分積分学 	<ul style="list-style-type: none"> ●工業数学A・B ●工業数学A・B演習 ●情報理論 	<ul style="list-style-type: none"> ●確率統計学 ●信頼性工学 ●計画工学 ●システム工学I・II ●制御理論I・II 	<ul style="list-style-type: none"> ●卒業研究 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> テーマ例 <ul style="list-style-type: none"> ・「複数のセンサを用いた計測システム」 ・「画像補正の研究」 ・「Attentive^{※1}コンピューティングシステム」 ・「スマートフォン用システムデザイン」 ・「IoT^{※2}を使った医療センシングネットワーク」 ・「大規模データの集計と可視化」 ・「オリジナルCPUの作成」 ・「ロボットの制御」 <p>※1: 人にやさしいの意 ※2: モノをインターネット経由で通信すること。</p> </div>
	物理系 電子回路や通信技術の基礎となる電気・磁気分野の法則を学びます。	<ul style="list-style-type: none"> ●物理学A・B ●基礎ゼミナールA 	<ul style="list-style-type: none"> ●工業物理学A・B 	<ul style="list-style-type: none"> ●電磁気学 	
電子工学系	<ul style="list-style-type: none"> ●電気電子工学概論 	<ul style="list-style-type: none"> ●計測工学 ●メカトロニクスA・B 	<ul style="list-style-type: none"> ●論理回路 ●電気基礎 	<ul style="list-style-type: none"> ●電子回路工学 ●通信工学 ●情報伝送 ●光情報工学 	<ul style="list-style-type: none"> ●機械工学概論 ●画像情報工学
情報工学系	ハードウェア系	<ul style="list-style-type: none"> ●ハードウェア工学I ●情報システム工学実験I・II ●マイクロコンピュータ通論 	<ul style="list-style-type: none"> ●ハードウェア工学II 	<ul style="list-style-type: none"> ●システム設計 ●応用情報システム工学B ●情報応用工学III ●シミュレーション 	
	ソフトウェア系	<ul style="list-style-type: none"> ●プログラミング通論 ●情報処理I ●基礎情報処理I・II 	<ul style="list-style-type: none"> ●応用情報システム工学A ●ネットワーク技術I ●情報応用工学実験A ●情報応用工学I ●データベース概論 ●ソフトウェア工学I ●情報処理II 	<ul style="list-style-type: none"> ●プログラミング演習 ●プログラミング言語 ●情報応用工学II ●情報応用工学演習A ●情報処理III ●情報応用工学実験B 	<ul style="list-style-type: none"> ●ネットワーク技術II
資格対策		<ul style="list-style-type: none"> ●2年次～4年次 ●基本情報技術者試験対策講座 			

■ 研究室紹介

自動走行を可能にするIoT応用



組み込みマイコンを搭載したセンサノードをIoT技術により観察し、無線通信を介して、機器類にフィードバックをかける技術の研究をおこなっています。また、GPSに依存しないポジショニングシステムとセンシングとの複合化技術により、屋内で搬送可能なドローンシステムの構築にも取り組みます。【古谷研究室】

画像補正の研究



卒業研究では、スマートフォンの普及によって身近になったデジタル画像の補正技術に取り組みました。イマイちな写真をSNS映える写真に補正することめざし、自動的に適正な明るさや色になるよう工夫したソフトウェアを作成しました。【中山研究室】

スマートフォン用システムデザイン



ハザードマップを高速で表示するスマホアプリの作成
 鏡に生活情報を表示するスマートミラーの作成
 スマートフォンなどの携帯型情報端末の普及は生活をより豊かにします。本研究室では、携帯型情報端末上で動くソフトウェアをもっと高速で、より使いやすく、さらに便利に使えるようにする設計方法について考え、それらを実装しています。【小林研究室】

オリジナルCPUの作成・ロボットの制御



オリジナルCPUの作成
 ロボットの制御
 家電製品やロボットなど、私たちの身の回りにある便利なものには制御用マイコンが組み込まれています。本研究室では卒業研究として、マイコンのCPUを手作りし、改良を重ねています。また、作成したロボットの制御実験もおこなっています。【森本研究室】

■ OB・OGの声

お客様に喜ばれるシステム開発を



オークラ情報システム
 藤本 祐規 さん
 理工学部 電子情報工学科 2016年卒業

普通の生活で当たり前のように使っている便利なシステムを作る側になりたいという希望がけない、現在はシステム開発や保守などを手がけています。この仕事ができるのも、就職に対するサポートがあったからこそ。また、大学で学んだプログラミングなどの基礎知識もとても役立っています。今後はお客様の要望をくみとって感謝されるようなシステムを開発できるようになりたいです。